



人 人 にんにん連携



第 2 回甲賀圏域在宅医療推進フォーラム』開催される！

公立甲賀病院 副看護部長 地域医療連携室 室長 寺村 幸子

3 月号は、甲賀圏域在宅医療福祉推進協議会主催、甲賀湖南医師会、甲賀圏域地域連携検討会、甲賀市、湖南市、滋賀県甲賀健康福祉事務所の共催で開催された第 2 回在宅医療推進フォーラムについてお知らせします。“医療と介護の連携”をテーマに年 1 回の開催をめざし昨年度から始まりました。今回のフォーラムに参加された住民の皆さまや、医療・介護・福祉従事者の皆さま、それぞれが、自分たちの役割や協力し合うこと、そして、連携の必要性を考える機会となったのではないのでしょうか。その内容を参加できなかった皆さまに少しでもお伝えできればと思います。

第 2 回 甲賀圏域在宅医療推進フォーラム 結果報告



住み慣れた地域で安心して暮らし続け、在宅で看取られるなど、その人がその人らしくおだやかな最期を迎えられるよう、医療や介護の効果的な連携、在宅医療の推進が求められています。

甲賀市および湖南市を区域とする甲賀圏域において、地域の特性・実態を踏まえた在宅医療のあり方を考えるためフォーラムを開催しました。テーマは『人生の最期の生き方を自分できめるために』

355人の方にご参加いただきました。関係者だけでなく、住民のみなさんの参加も多く、在宅医療への関心の高さがうかがえました。今後も、様々な形で情報発信をしていくことが大切だと感じました。

日 時：平成25年2月10日（日）13時30分～16時30分

場 所：甲南情報交流センター（忍の里プラウ）

参加者： 住民 213人、関係機関 142人 計355人

基調講演 『あなたがいのちの主人公』

—自分の最期の生き方を自分で決めるために—

—事前指示書『私の四つお願い』のススメ—

東京大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野客員研究員

箕岡医院 内科医師 日本臨床倫理学会 総務担当理事 箕岡 真子 氏

シンポジウム 『みんなで支える在宅療養』

●コーディネーター 甲南病院 理事長 古倉 みのり 氏

●シンポジスト

公立甲賀病院 地域医療連携室

室長

寺村 幸子 氏

甲賀市信楽地域包括支援センター

所長

西田 薫 氏

甲賀市社協ケアプランセンターこうか・こうなん

主任ケアマネ

木村 真由子氏

NPO みなくち 訪問看護ステーション

統括所長

駒井 和子 氏

うだ医院

院長

宇田 勝弘 氏

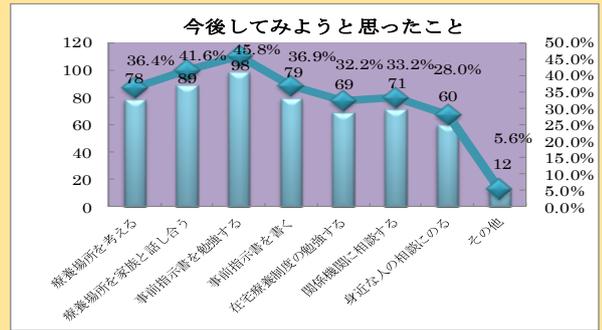
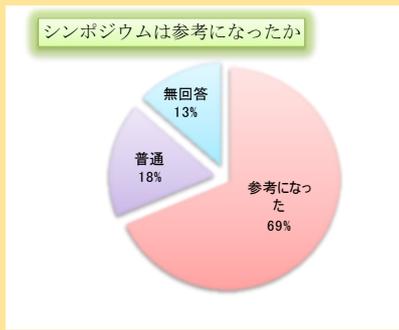
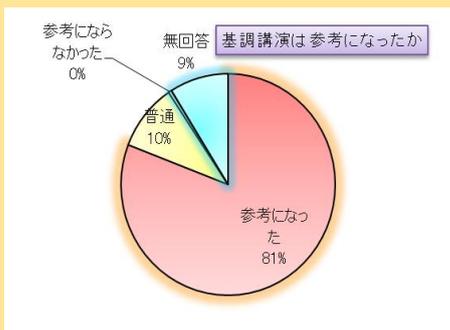
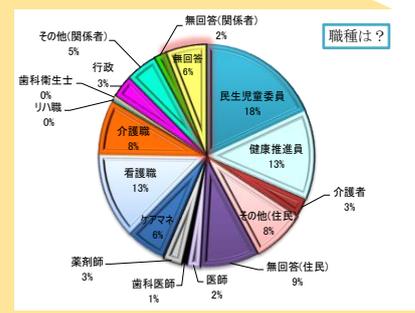
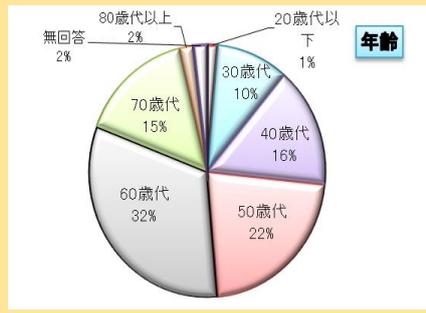
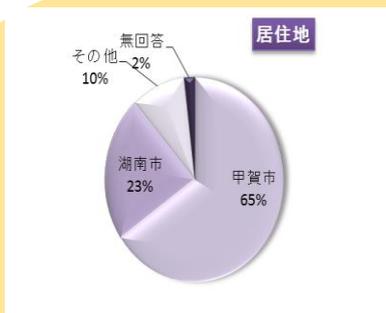
真岡歯科医院

歯科医師

真岡 淳之 氏



アンケート集計の結果



《アンケート集計の結果》

〈基調講演〉・今後、家族のあり方、自分の将来にとっても考えさせられました。(50歳代・女性)

- ・家に帰って家族とコミュニケーションしたい。友達とも話し合いたい。(70歳代・女性)
- ・リビングウィルについて参考になった。エンディングノートにも自分の意思を自分がしっかりしているうちに書ければと思う。(50歳代・男性)
- ・倫理についてや事前指示書、代理判断者の氏名等、いろいろと勉強させて頂く事ができました。「自分」自己尊厳の大切さ、又、人生最後をよりよく生きる為に考えられた倫理などとてもよかったです。(60歳代・女性)
- ・利用者宅訪問した際に機会をみて看取り、最期の過ごし方等の話をさせていただいたので、今後自信をもって利用者、家族に説明ができるような先生の話の内容でたいへん良かった。(40歳代・女性)

〈シンポジウム〉・在宅療養には多くの職種の人がいることを改めて認識した。(60歳代・男性)

- ・もっと広くPRが必要と思います。(60歳代・男性)
- ・様々な職種の活動がよくわかりました。介護力の低下や負担のこともありますし、健康な人も普段からの取り組みをしていくことが必要だと思います。一人一人が予防や自立に向けての努力をしていくことが大切だと思います。費用面の心配などは切実だと思いますので制度の利用や相談できる窓口があるという事がわかり、とても勉強になりました。(40歳代・女性)
- ・地域の在宅療養を支える各施設等の実際の役割、内容を知ることができた。それぞれが連携して本人、家族を支えていくことが必要だと改めて感じた。(30歳代・女性)
- ・重病であっても在宅介護されている方もいるんだと感心した。(その後にお手伝いしている方がいてくれるからできるんだとも思った) (50歳代・女性)

次回の研修会のお知らせ

来年度の参加もお待ちしております!!

来年度の研修会については、決まり次第お知らせさせていただきますので、よろしくお願い致します。又、第7号発行が遅れました事をお詫び申し上げます。

